GLIB

2020年 4月号

介護老人保健施設 グリーンリーブズ赤枝

〒241-0802

横浜市旭区上川井町2694-7 TEL: 045-921-1103 FAX: 045-921-3355

WEB SITE: http://www.akaedakai.com/green/

グリーンリーブズ赤枝は『加算型』老健です。

施設長就任の挨拶

このたび、令和2年4月1日付けで、医療法人赤枝会介護老人保健施設(老健) グリーンリーブズ赤枝の施設長を拝命しました。

グリーンリーブズ赤枝(以下、当施設と略称します)は、高齢化社会の要望に応えるため、 老人保健施設として平成2年5月に開設されました。

平成12年4月に介護保険法が施行されたことに合わせて、介護老人保健施設(老健)として、 新たなスタートを切りました。

平成14年6月には、新築移転が完了し、より快適な施設として新生しました。当施設は全室がほぼ南を向いており、 グリーンリーブズという名称に恥じることなく、明るい陽の光と樹々の緑とが、みなさまの癒しの役割を果たしているか のようです。

また、当施設から道路1本挟んで向かいの区画には、赤枝病院があります。その他、地域の医療・介護施設などとも、連携を図ります。利用者の皆様がリハビリ等に取り組み、在宅復帰を果たしていく現場に、なるべく近いところで、伴走・伴奏をしていきたいと思っています。

医師としての私は、医師免許取得後、2003年5月から2014年2月まで、母校秋田大学産婦人科医局に所属し、 そこから秋田県内の二次救急病院に派遣され、主に一般産科医療に従事しました。その後、縁あって、2014年3月から 2020年3月まで赤枝病院に勤務し、6年1か月の間、高齢者医療に取り組みました。

最後に、私も当施設の全職員を代表して、皆様の日々の生活の安寧を求めていきたいと思っています。 よろしくお願いします。

グリーンリーブズ赤枝 施設長 久保 真一(医師)



3月の中旬のある日。

「上空に強い寒気が流れてむため、大気の状態が 非常に不安定です」

という朝の天気予報の通り、午前中は晴れていた ものの、お昼頃、急に暗くなってきたと思ったら、 雨ではなく何やら白い粒。

雪?と思い外に出てみると

なんと、雹が・・・

外に出ていたスタッフのさしていた傘にもしっかり と氷の粒がついていました。

雹はすぐに止んでしまいましたが、

雹が降る、なんとも珍しい不思議な天気でした。





当施設近隣の若葉台遊水池・公園の桜が咲き始め、気温もグッと上がり桜の満開を目前にした3/29。関東では季節外れの雪が降りました。 施設の外のモミの木や玄関の花も雪帽子を被り、

施設周辺や遊水池の木々や桜、施設の前の道路の桜並木も雪化粧。 桜の淡いピン1色と白い雪のコラボにとても幻想的な美しさを感じました。 「季節外れの雪」のおかげで、美しい景色が見ることが出来ました。 そして、翌日の若葉台公園には、

可愛らしい「雪だるま」の姿がたくさんありました。





新型コロナウィルスの国内感染の拡大に伴う面会禁止のお願い

「新型コロナウィルス」の国内感染の拡大に伴い、神奈川県では「緊急事態宣言」が発令されました。 当施設でも

2月26日(水)より

当面の間、ご面会及び外出・外泊を全面的に禁止

とさせていただいております。

なお、洗濯物、お荷物等の受け渡しについては、受付にて対応させていただきます。

ご面会を楽しみにされている利用者様及びご家族の方には大変申し訳ございませんが、 利用者様の安全を第一に考え、感染症拡大防止のため、ご理解を頂きたいと思います。

面会禁止解除の時期につきましては、改めてお知らせいたします。 皆様のご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

ご不明な点がありましたら、当施設までお問い合わせください。

感染を拡大させないため、一人ひとりが出来ること・・・

感染への不安を感じる中、自分や家族・身近な人たち の健康を守るために、いま私たちに何ができるのか。

発熱等の風邪の症状がみられるときは、 学校や会社を休み外出を控えましょう。

新型コロナウィルスの感染予防のために、 当施設では全職員が勤務中はマスクの着用は もちろん、手洗い・手指消毒・施設内の消毒の 徹底を行っています。

また出勤前に体温測定を行い、37.5度以上の 発熱があった場合は出勤停止とするなど、感染予防に 努めています。

新型コロナウィルスに感染しないためには、石けんに よる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを 行い、3つの密を避けること。また、十分な睡眠をとる ことも重要だと言われています。





自身が感染しない・他の人に移さないためにも、出来ることをやってみましょう。

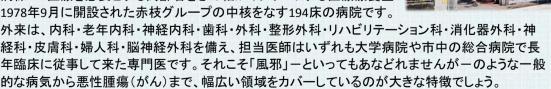
『介護老人保健施設(老健) しょうじゅの里大和 又吉施設長』の施設めぐり



同法人グループの 『老健 しょうじゅの里大和』の 広報誌にて又吉施設長が グループ施設を紹介する 記事を連載しています。

①赤枝病院(横浜市旭区)

外来・・・「かぜ」から「がん」まで。経験豊富なベテランの医師集団 病棟・・・医療を必要とする高齢者をきめ細かくサポートする医療療養型 1978年9月に開設された赤枝グループの中核をなす194床の病院です。



経科・皮膚科・婦人科・脳神経外科を備え、担当医師はいずれも大学病院や市中の総合病院で長 年臨床に従事して来た専門医です。それこそ「風邪」ーといってもあなどれませんがーのような一般 的な病気から悪性腫瘍(がん)まで、幅広い領域をカバーしているのが大きな特徴でしょう。 病棟は、高齢化社会における長期入院患者の増加に対応し、長い療養を必要とする患者さんをお 預かりし、QOLを向上させ、安心できる療養環境を提供する療養型の病棟です。きめ細かい医療を 提供できるよう全て4床以下の病室になっています。これも心と心のふれあいを大切にしたいという 院長の理念でしょう。

因みに院長は、整形外科専門医の須田雅人先生です。



